

テスト用データベースの利用について

概要

テスト用データベースは、操作の習得等を目的として、ダミーデータを格納したデータベースです。データ構造や項目は本番環境（利活用時）と同じです。

利用用途

- 1) スクリプトセットの作成からデータの抽出まで一連の流れを体験し操作に慣れる。
- 2) 作成したスクリプトセットが、意図した通りに動作しているか確認する。

利用上の留意点

- 1) 解析プログラムの検討を目的として作成されていないので、格納されたデータは実データではなく、同一 MIDNET-ID に対して意味のある情報が組み合わせられていません。
- 2) 最新の情報を基に作成していないため、新薬の情報は入っていません。
- 3) 利活用承認前においては、抽出したデータセットは CSV ファイルとしてテキストエディタ等で閲覧いただきます。
- 4) 利活用承認前においては、データ等の保存及び持出しができません。
- 5) 利活用承認前においては、1 回の PMDA MID-NET オンサイトセンター訪問につき利用可能な人数は 3 名です。

利用場所

PMDA MID-NET オンサイトセンター（20 階）

利用可能期間

詳細情報の提供・閲覧期間中に利用可能です。

なお、提供・閲覧期間中に MID-NET の利活用が承認された場合には、利活用の契約期間中は利用可能です。

利用可能な者

MID-NET 研修（概論）（旧 利活用申出前研修）及び MID-NET 研修（システム操作）（旧 利活用開始前研修）を受講した者が利用可能です。

利用方法

事前にオンサイトセンターの空き状況を確認し、日程を調整した上で、初回利用日の5営業日前、2回目以降は3営業日前にオンサイトセンター利用申込書を提出してください。また、MID-NET研修（システム操作）の受講日と同じ日にテスト用データベースの利用を希望する場合には、研修の受講希望日の2週間前までに研修の参加申込書にあわせてオンサイトセンター利用申込書を提出してください。予約が確定すると、受付完了のメールが各利用者宛に届きます。

なお、テスト用データベースの利用日と研修の受講日はご都合に合わせて組み合わせることが可能です。以下の例を参考にしてください。

受講パターン	MID-NET研修 (概論)	MID-NET研修 (システム操作)	テスト用データベース の利用	備考
A	1日目	2日目		MID-NET研修（システム操作）の受講日とテスト用データベースの利用日を同日にする
B	1日目	2日目	3日目	すべて別日とする
C	1日目		2日目	研修の受講日とテスト用データベースの利用日を別日にする
D	1日目			1日で研修を受講し、研修受講日と同じ日にテスト用データベースを利用する

※ 受講パターン A 又は D の場合：MID-NET 研修（システム操作）の受講日と同じ日にテスト用データベースを利用したい場合は、研修参加申込書とあわせてオンサイトセンター利用申込書（研修の受講希望日の2週間前まで）を提出してください。